

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 123

事務事業名称	職員健康管理事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	職員課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標		6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市職員健康管理規程、枚方市安全衛生管理規程				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	全職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	公務能率及び市民サービスの向上効果を生み出すため、職員の健康の保持・増進及び快適な職場環境の形成・促進を図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	職員の健康状態を的確に把握し、必要に応じて適切な助言指導を行い、職員の健康を保持・増進するとともに、各衛生委員会及び安全衛生委員会を中心に快適な職場環境を形成・促進することで、公務能率及び市民サービスの向上効果を生み出している状態。				
事業概要	<p>・法定健康診断については、定期健康診断、特殊健康診断を実施する。これらの健診の結果、必要に応じ健康管理医や保健師による保健指導や健康相談を実施する。その他、胃検診、乳がん検診(マンモグラフィ検診)、子宮がん検診、大腸がん検診(「全国健康保険協会(協会けんぽ)」に加入する職員本人を対象)、VDT眼科検診及び筋骨格系検査、頸肩腕検診を実施する。また、メンタルヘルス不調の一次予防強化の取組みとしてストレスチェックを実施する。</p> <p>・職場における安全衛生を確保するため、事業場ごとに設置している各衛生・安全衛生委員会を中心に、職場巡視やヒヤリハット事例の共有・防止など、快適な職場環境の形成・促進に取り組む。また、中央安全衛生会議を設置し、各事業場の取り組み状況を共有・調整を実施する。</p>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)			アウトプット (活動結果)			インプット (活動)			
指標設定	指標説明										
	指標種類										
	指標数値	目標 (見込み)									
		実績									
	達成度										

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	3.00
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

#### 4. 決算額

(千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	15,443	19,485	23,436		
	会計年度任用職員	0	915	1,434		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	15,443	20,400	24,870		
	物件費計	23,636	21,907	20,899	26,905	77.7%
歳出計		39,079	42,307	45,769		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人員配置については、人員配置を平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		23,636	21,907	20,899	26,905	

#### 5. 総括的分析

総括的分析	<p>職員健康管理事務について、法令の規定等を踏まえ、適正に実施した。</p> <p>職員の健康維持・増進とともに人材確保にも資する健康経営について、本市も一事業者として推進するため、令和4年度に健康経営宣言を策定するとともに、更なる健康づくりの取り組みの実施に向けて、「健康経営推進本部」を設置し、全庁を挙げて職員の健康経営に取り組みを進め、健康経営優良法人2023(大規模法人部門)の認定を取得した。</p>
-------	--

#### 6. 今後の方向性

区分	拡充
今後の取り組み方針	<p>健康経営優良法人については、次年度の認定取得と順位向上を目指すとともに、職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランスを実感できる取り組みとして、例えば、長時間労働の縮減に向け、時間外勤務が多い職場を対象に聴き取りを行い、要因分析と実効性のある対応の実施といった取り組みを進めていく。</p>

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 124

事務事業名称	職員福利厚生事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	職員課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち									
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち									
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的	事務	区分	庶務的	内部管理	事務
事業期間	1983(S58)年度		年度	～	年度まで			
根拠法令等	枚方市職員の厚生制度に関する規則							
関係補助金名称				サンセット	～			
関係附属機関名称								
事業対象	メインターゲット	枚方市共済会会員						
	サブターゲット							
	ターゲットが抱える課題	会員の生活の向上を図り、公務能率を増進する必要がある。						
	ターゲットが抱える課題							
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	会員の生活の向上を図り、公務能率及び市民サービスの向上効果を生み出している状態。							
事業概要	枚方市職員共済会の活動概要は次のとおりである。 1. 会員制福利厚生事業 2. 文化体育事業 3. 給付事業							

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	2.50
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.20
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	23,925	23,571	19,530		
	会計年度任用職員	0	458	717		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	23,925	24,029	20,247		
	物件費計	33,927	33,934	67,236	36,704	183.2%
	歳出計	57,852	57,963	87,483		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	1,002	1,034	1,030	1,002	
	市債	0	0	0	0	
	その他	9,958	9,310	8,409	8,452	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	10,960	10,344	9,439	9,454	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	22,967	23,590	57,797	27,250	

## 5. 総括的分析

総括的分析	会員制福利厚生事業及び給付事業については例年同様の内容を基本として実施したが、文化体育事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き各種イベントを中止した。
-------	--

## 6. 今後の方向性

区分	見直し
今後の取り組み方針	参加者が限定される各種ツアー系の文化体育事業を廃止し、今後の福利厚生事業については、引き続き、さらに幅広い方の参加につながる事業の実施に向け、委託業者と連携・協議しながら進める。

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 756

事務事業名称	職員給与等管理事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	職員課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	1948(S23)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市報酬及び費用弁償に関する条例 枚方市職員給与条例 市長等の給与に関する条例				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称	枚方市公務災害補償等認定委員会、枚方市公務災害補償等審査会、枚方市特別職報酬等審議会				
事業対象	メインターゲット	全職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	職員の給与及び勤務時間等の勤務条件並びに公務災害等に関する事務の適正な執行を図り、もって公務能率の向上を実現する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	職員の給与及び勤務時間等の勤務条件並びに公務災害等に関する事務の適正な執行を図り、もって公務能率の向上が実現されている状態。				
事業概要	特別職、非常勤職員及び臨時職員を含む全職員の報酬・給料及び賃金の支給、各種社会保険に関する事務、公務災害関係事務、休暇その他勤務条件に関する事務等の適正な執行に努める。				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)			アウトプット (活動結果)			インプット (活動)			
指標設定	指標説明										
	指標種類										
	指標数値	目標 (見込み)									
		実績									
	達成度										

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	5.40
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

#### 4. 決算額

(千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	43,065	42,428	42,185		
	会計年度任用職員	0	915	1,434		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	43,065	43,343	43,619		
	物件費計	177,402	90,684	97,385	111,504	87.3%
	歳出計	220,467	134,027	141,004		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	16,053	18,853	43,171	6,714	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	16,053	18,853	43,171	6,714	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	161,349	71,831	54,214	104,790	

#### 5. 総括的分析

総括的分析	報酬・給料及び各種手当の支給、各種社会保険に関する事務、公務災害関係、休暇その他勤務条件に関する事務等について、法令等の規定を踏まえ円滑に実施した。
-------	--

#### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	職員の給与や休暇などの勤務条件については、引き続き地公法の規定を踏まえながら適正な運用と効率的な事務執行に努める。 また、公務災害については、今後も安全・衛生委員会における周知・啓発等を通じ、発生の未然防止に努める。

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 757

事務事業名称	職員被服等貸与事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	職員課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	1957(S32)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市職員被服等貸与規則				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	全職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	職員が職務に従事するにあたり、適正に作業着等の被服を貸与しなければ、安全かつ衛生的な作業環境を確保することができない。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	職員が従事する職務に応じて、適正な被服を貸与し、能率的な職務遂行が図れている状態。				
事業概要	枚方市職員被服等貸与規則に基づく種類の被服、着数をその貸与期間に応じて貸与する。				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	0.10
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.20
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	798	786	781		
	会計年度任用職員	0	458	717		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	798	1,244	1,498		
	物件費計	1,806	2,683	2,678	2,952	90.7%
	歳出計	2,604	3,927	4,176		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	1,806	2,683	2,678	2,952	

## 5. 総括的分析

総括的分析	作業服については、数量の把握や貸与を適正に実施した。
-------	----------------------------

## 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	作業服の仕様、貸与や着用の基準の適正性を確認・検証しながら、引き続き効率的・効果的に実施する。

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 853

事務事業名称	職員課運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	職員課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	課職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	課の運営を円滑に図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営を円滑に図り、組織としての機能を適正かつ効率的に発揮している状態。				
事業概要	(職員課運営事務) ①市議会、職員団体等に対する調整及び交渉等 ②行政評価及び事業計画等に関する事務 ③庁内外への照会・回答処理事務  (職員課庶務事務) ①職員課の予算及び決算に関する事務 ②職員課職員の給与、休暇、服務等に関する事務 ③消耗品等の物品の契約及び整理、保管に関する事務				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)			アウトプット (活動結果)			インプット (活動)			
指標設定	指標説明										
	指標種類										
	指標数値	目標 (見込み)									
		実績									
	達成度										

## 3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	1.00
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,975	7,857	7,812		
	会計年度任用職員	0	915	1,434		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	7,975	8,772	9,246		
	物件費計	1,017	957	1,151	1,015	113.4%
	歳出計	8,992	9,729	10,397		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	1,017	957	1,151	1,015	

## 5. 総括的分析

総括的分析	職員課運営事務及び庶務事務双方について、適正かつ円滑に遂行した。
-------	----------------------------------

## 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も引き続き、職員課運営事務等について、正確かつ迅速に行う。